

平成 29 年度 第 4 回磐田市民文化会館跡地等利用検討委員会 会議録

開催日時 平成 29 年 12 月 27 日（水）
午前 10 時から午前 11 時 30 分

開催場所 本庁舎 1 階 第 1 会議室

出席状況 委員（7 名）
副市長、自治市民部長、企画部長、建設部長、産業部長、消防長、スポーツ・文化担当専門官
事務局（4 名）
秘書政策課（課長）、文化振興課（課長、主査 2 名）

議事内容

- 1 利活用基本方針（案）の確認について
- 2 今後のスケジュールについて

．．． ．．． ．．． ．．． ．．． ．．．

会議内容

開 会

委員長あいさつ

議 題

議長 委員長

議題 1 . 利活用基本方針（案）の確認について

（事務局）案に基づき説明。

説明の要旨

配布した案は、本日の皆さんからの意見等も反映させて、次回に確認いただくことになる。

利活用基本方針案の構成は、方針策定の背景、目的を記載し、その後に策定の方針、対象区域、整備コンセプト、連携・回遊のイメージ、最後にイメージ資料が入る形になっている。

（利活用基本方針案について朗読）

< 質疑応答 >

- (委員長) 方針案について意見等あればお願いしたい。
- (委員) 「策定の背景」の中で、「会館の臨時駐車場として利用している今之浦市有地」と記載されているが、今之浦市有地は臨時駐車場以外の利用もあるため、少し考慮したほうがよい。
- (委員長) 文化会館側の目線で作成しすぎているということか。市民文化会館跡地等整備の中に今之浦市有地が入るということは、もう少し説明が必要である。また、跡地と市有地、公園が一体であることの説明も必要であると感じる。
- (事務局) 了解した。
- (委員) 以前は、公園に大型遊具を配置する計画で、市有地には造作はしないという説明であったと思うが、公園として整備していくということか。
- (事務局) あくまでもイメージであり、手前の目立つところに、遊具を描き、市有地が大きく変わるということを見せていきたいという思いがある。
- (委員長) 方針の整備内容に記載のある芝生広場やグラウンドゴルフ、トイレなどが反映されているようなイメージにする。
- (委員) 跡地については、建設検討委員会の提言を尊重し、展示、コンベンション機能を含む貸室を主体にしていき、ロードサイド店誘致などの問題は、話があった場合に考えていけばよいのではないかと。まずは、市の方針を出して市民の声を聴くことを主体に進めていけばよいのではないかと。
- また、文章的にも好ましくない表現の部分があり、説明が足りない部分もあるため、文章を考えていく必要がある。
- (委員) 基本は文化振興センターの機能を継承するが、もっといいものにしていきたいので、意見を聴かせてほしいというスタンスがよいと思う。
- (委員) 優れた提案や意見があった場合に取り込める余地は必要である。方針案の中に、民間提案も募集する旨の文言を入れてもよいのではないかと。
- (委員) この方針はあくまでも、市の基本的な考え方をこのようにまとめたというものである。
- (委員長) 方針については、文章的なボリュームも含めて考えていく必要がある。このままでは、説明不足のように感じる。委員は各部に持ち帰り、修正案を事務局まで出してほしい。次の委員会は、年明けの早いうちに開催し、早々に方針案を詰めていきたいと思う。

議題2. 今後のスケジュールについて

- (事務局) 資料に基づき説明。

<質疑応答>

- (委員) 可能な限り、市民の声を聴く体制で進めるべき。広報やホームページなど色々な媒体を使って、実施していることをアピールしていったほうがよい。
- (委員) それは必要なことである。そのためなら、3月末までにまとめることに縛られる必要はない。
- (委員長) 広報3月15日号で告知をして、3月中旬からパブリックコメントでもよいのではな

いか。

課題である展示スペースや駐車場、調整池などの詳細な検討は次の段階で行っていく。

(事務局) 了解した。

(委員長) 以上で、第4回文化会館跡地等利用検討委員会を閉会する。

< 議了 >

開 会